



生活のベースとなる、豊かな自然があります。

雄大な山や海、美しい自然に囲まれた北陸。春夏秋冬、それぞれが趣き深い変化に富み、多彩な四季の移ろいを実感できます。



一乗谷朝倉氏遺跡の満開の桜(福井)



日本の滝百選にも選ばれる姥ヶ滝(石川)



ダイナミックな手取峡谷の川下り(石川)



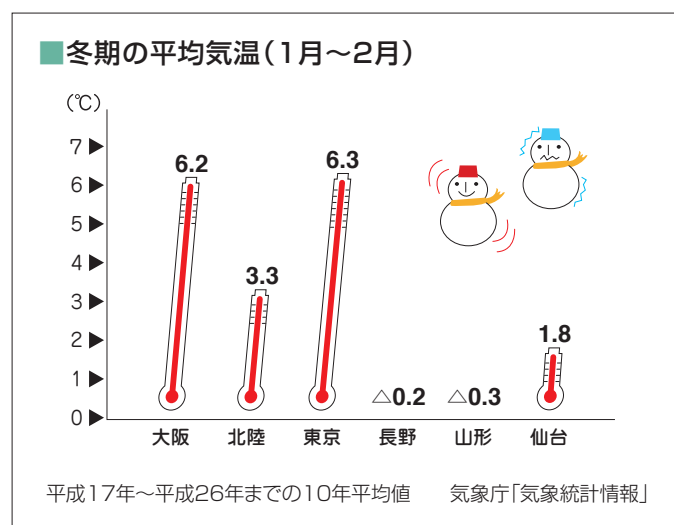
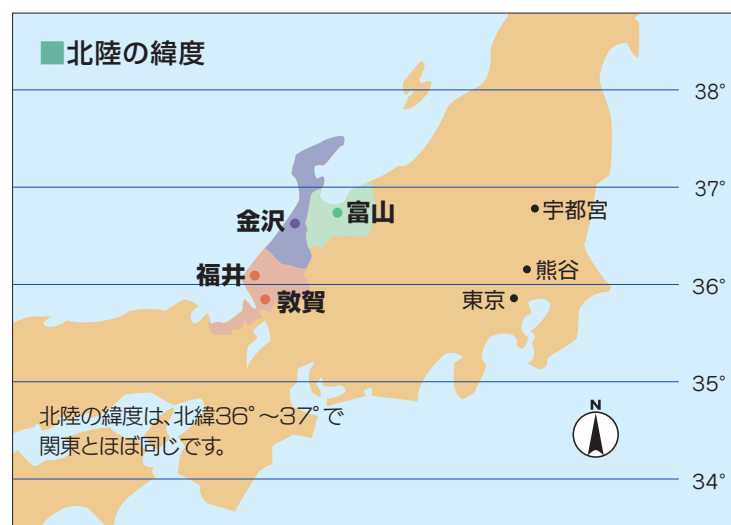
錦の紅葉が鮮やかな有峰湖(富山)



雨晴海岸から望む立山連峰(富山)

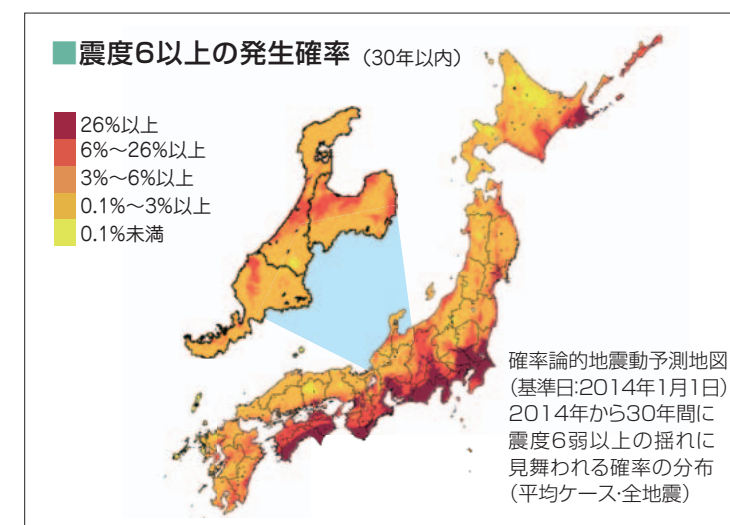
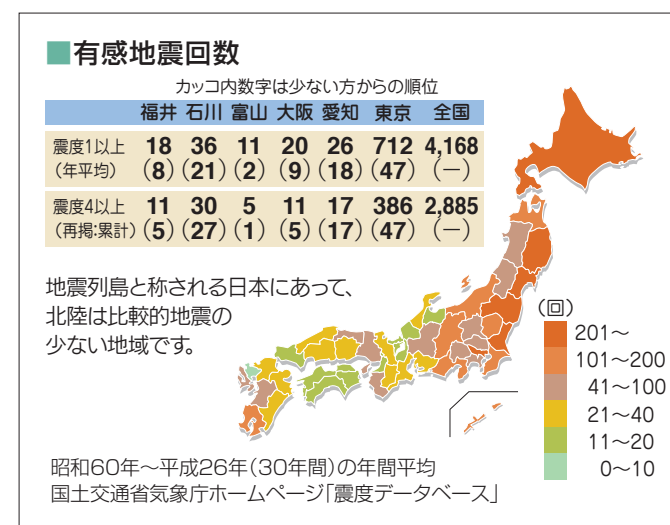
意外と寒くない、北陸の冬。

北陸は日本の北にあると思われがちですが、実際は、関東地方とほぼ同じ緯度に位置しています。また、日本海を流れる対馬暖流の影響によって、真冬でも3〜4℃と意外なほど寒くありません。



自然災害の少ない地域です。

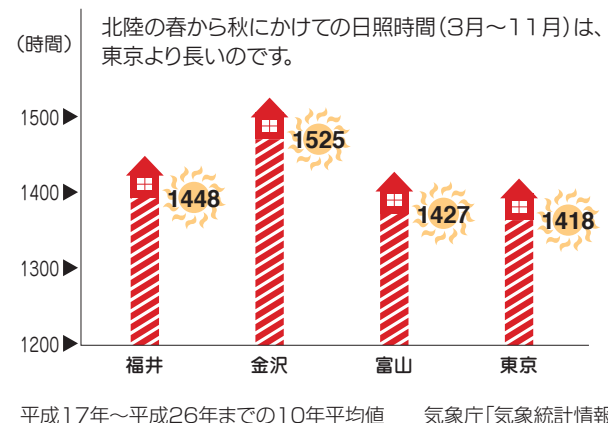
北陸は地震や台風が非常に少なく、大震災の発生率もきわめて低い、リスク分散に最適な地域です。



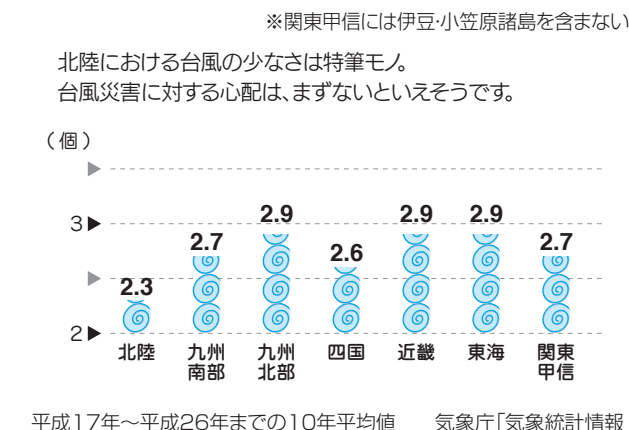
四季折々の花を愛でる北陸の文化と伝統

「100万本のチューリップ」として知られる日本一のチューリップ王国(富山・砺波市)、寒中に咲く可憐な越前水仙(福井・越前町)、風情ある梅や桜で名高い兼六園(石川・金沢市)など…古くより華道・茶道が盛んな北陸には、身近な四季の花々を愛でる文化や美意識が息づいています。その伝統は、いまも人々の暮らしに美しい潤いと彩りを添えています。

■冬期を除く日照時間(3月〜11月累計)



■地域別台風接近数の平均値



万葉集にも詠われた北陸の景観美

北陸の自然は景観美の宝庫。幻想的なみくりが池や弥陀ヶ原を有する立山、蜃気楼で知られる富山湾(富山)。可憐な高山植物や荘厳な滝と出会える白山、海岸線を車で走れる千里浜(石川)。日本三大松原のひとつ気比の松原、天下の絶景・東尋坊(福井)など。その感動は時代を超えて多くの人々を魅了し、古くは万葉集に詠われているほどです。